

職業能力開発総合大学校基盤整備センター高度訓練開発室の開所記念講演会

「IoT時代の生産性向上の考え方とアプローチ」

【講演者】 職業能力開発総合大学校 校長 圓川 隆夫

“繋ぐ”“代替する”“創造する”で表現されるIoTの時代の究極の目的は、3番目のいかに“価値を創造する”かにかかっている。価値/コストで定義される生産性向上も、工業化社会で効果を発揮したムリ・ムラ・ムダ排除や品質改善だけでは勝ち残れない。分子である価値をいかに高めるかということが勝負になる。そのためには、“ものづくり”から顧客が価値を感じる“コトづくり”への発想転換が必要であり、またジャストインタイム（JIT）に代表される改善努力に加えて、現状の実力で最大の価値（スループット）を稼ぐ科学的理論活用が求められる。本講演ではこの2つのアプローチについて事例や数値例を交えて解説する。

【日 時】平成30年4月23日（月）14：00から15：30まで

（受付 13：30から）

【場 所】独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構

鳥取職業能力開発促進センター（ポリテクセンター鳥取）2階 研修室

（鳥取市若葉台南7丁目1番11号 TEL 0857-52-8781）

【参加料】無 料

【定 員】90名

【対象者】成長3分野（自動車、航空機、医療機器）に取り組む製造業、ICT企業、
商工団体、金融機関、経済団体、行政機関、他

【申込期日】平成30年4月16日（月）※裏面申込書にてファクシミリでお申し込みください。

【主 催】独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構、鳥取県

【プログラム】

14：00～ 開会あいさつ

14：15～ 記念講演 職業能力開発総合大学校 校長 圓川 隆夫

「IoT時代の生産性向上の考え方とアプローチ」

15：15～ 高度訓練開発室の鳥取での業務説明

15：30～ 施設見学（ポリテクセンター鳥取）

※講演会終了後、ポリテクセンター鳥取の施設見学を予定しております。
是非ご出席くださいますよう、併せてご案内申し上げます。

【会場アクセス】

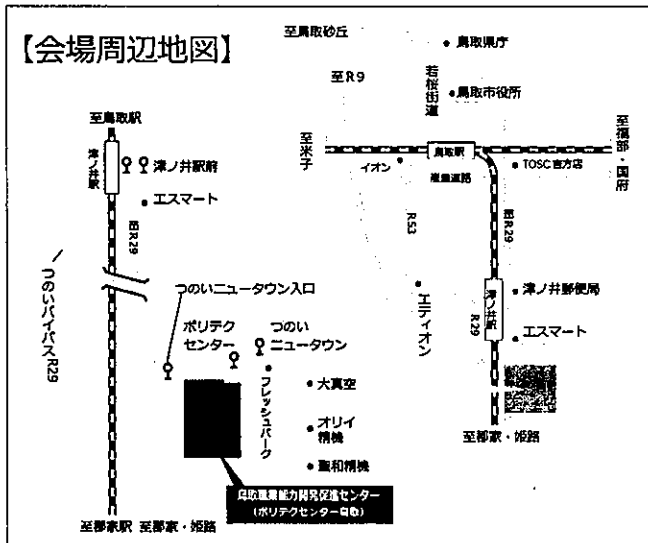
〔バスでお越しの方〕

鳥取駅前8番バス乗り場にて、「津ノ井
ニュータウン・若葉台線」に乗車。
ポリテクセンター下車。

〔お車でお越しの方〕

JR鳥取駅より車で15分（約7km）
駐車場完備
国道29号と旧国道29号（県道323号）が
交差する「若葉台」の交差点を西の方向に曲
がってください。
その先、約100mで右折し、約200m直進す
ると当センターの建物が見えます。

【会場周辺地図】



[講演者] **圓川 隆夫 氏** (Enkawa Takao) プロフィール

職業能力開発総合大学校長、東京工業大学名誉教授、工学博士

主な対外的活動：日本品質管理学会会長、経営工学関連学会協議会会長、日本学術会議連携会員、外国為替・関税審議会関税部同会長、交通政策審議会委員技術分科会長、運輸政策審議会情報部会長、(株)ブリヂストン社外取締役、(株)ぐるなび監査役等を歴任

受賞：2009年日本経営工学会賞、2010年デミング賞本賞、平成25年秋紫綬褒章（経営工学研究）、2015年、2017年日経品質管理文献賞他多数

最近の主な著書：最新刊にPTU技能科学研究会『技能科学入門』（日科技連出版、2018.2）、『現代オペレーションズ・マネジメント IoT時代の品質・生産性向上と顧客価値創造』（朝倉書店、2017）、『顧客満足CSの科学と顧客価値創造の戦略』（日科技連出版、2015）、『戦略的SCM』（日科技連出版、2015）、『我が国文化と品質』（日本規格協会、2009）他



職業能力開発総合大学校基盤整備センター高度訓練開発室の開所記念講演会
「IoT時代の生産性向上の考え方とアプローチ」
参加申込書

必切 4月16日（月） 以下ご記入のうえファクシミリにて申込ください

会社(団体)名			
所在地	(〒 -)		
窓口ご担当	(ふりがな) ご氏名：	部署： 役職：	
	e-mail アドレス：	電話番号：	
企業回答欄	取組中の分野	<input type="checkbox"/> 自動車 <input type="checkbox"/> 航空機 <input type="checkbox"/> 医療機器 <input type="checkbox"/> ICT <input type="checkbox"/> IoT (複数回答可)	
	挑戦したい分野	<input type="checkbox"/> 自動車 <input type="checkbox"/> 航空機 <input type="checkbox"/> 医療機器 <input type="checkbox"/> ICT <input type="checkbox"/> IoT <input type="checkbox"/> 検討中 (複数回答可)	

参加希望者	(ふりがな) ご氏名：	部署： 役職：	施設見学希望 有・無
	(ふりがな) ご氏名：	部署： 役職：	施設見学希望 有・無
	(ふりがな) ご氏名：	部署： 役職：	施設見学希望 有・無
	(ふりがな) ご氏名：	部署： 役職：	施設見学希望 有・無

[ご注意]

- ・お申し込み多数の場合、1社からの参加人数を調整させて頂く場合があります。予めご了承ください。
- ・施設見学については当日の受付も可能です。

お申込先 ファクシミリ番号 0857-26-8169

[お問い合わせ先]

鳥取県商工労働部雇用人材局産業人材課高度技能開発室（担当：福田）

〒680-8570 鳥取市東町一丁目220番地

電話 (0857) 26-7672

ファクシミリ (0857) 26-8169

Eメール sangyoujinzai@pref.tottori.lg.jp

ととと鳥取県

とととり働き方改革 支援センター

とととり働き方改革支援センターでは、労働面（労働環境整備等）、経営面（生産性向上等）のアドバイス・支援をワンストップで行い企業の働き方改革の取組を支援します。

- 人材の確保・定着
- 生産性の向上
- IoTの導入

このような悩み・課題に…



専門家（社会保険労務士、
中小企業診断士等）を派遣

詳しくは裏面をご覧ください



- ・満足度の高い職場づくり
- ・多様な働き方の実現
- ・業績の向上

【問合せ】

とととり働き方改革支援センター

電話：0857-26-7662

ファクシミリ：0857-26-8169

<http://www.pref.tottori.lg.jp/274036.htm>

開設

平成30年
4月



▽センターの業務▽

- ▼企業からの相談内容に応じて
専門家を派遣
- ▼働き方改革を学ぶための研修
やセミナー開催
- ▼社会保険労務士が企業を訪問
し、取組事例や各種支援制度
を紹介
- ▼業種別モデルプランの検討・
業界の取組支援
- ▼商工団体・関係機関と連携し
た企業支援体制づくり

「働き方改革」の悩みを解決！

フリーダイヤル

0120-833-877



専門家が皆様の課題解決 をお手伝いします！

●働き方改革支援

働きやすい職場を作るために、育休・介護休暇制度の整備、職場の施設・設備の充実、組織や仕事の仕組みを見直したいと考えられている事業所に、専門家(社会保険労務士、中小企業診断士、その他課題に応じて必要となる方)を派遣し、アドバイスを行います。

対象：県内に事業所を有する企業、法人、団体、個人事業主

利用可能回数：1事業所あたり1案件、3日間(複雑なものにおいては5日間)を目安とする
ただし、「鳥取県輝く女性活躍パワーアップ企業」認定企業は2案件利用可能

費用：無料(とっとり働き方改革支援センターが負担)

●就業規則整備支援

仕事と家庭の両立や、男女ともに働きやすい職場づくりを進めるために、就業規則を新たに整備、または一部改正をされたいと考えておられる事業所に社会保険労務士を派遣し、規則の作成・改正、所轄労働基準監督署への届出までを支援します。

対象：「鳥取県男女共同参画推進企業」の認定申請を予定、または既に認定を受けている事業所で、中小企業等に該当する事業所(中小企業等の要件は次の表のとおり)

区分	業種	資本金又は出資額	常時雇用する従業員数
企業または個人事業主 (業種ごとに、「資本金又は出資額」又は「従業員数」の要件を満たすこと)	小売業	5千万円以下	50人以下
	サービス業	5千万円以下	100人以下
	卸売業	1億円以下	100人以下
	その他業種	3億円以下	300人以下
法人・団体		—	100人以下

利用可能回数：新規作成・1事業所あたり1回(日数の定めなし、規則が完成するまで)
一部改正・1事業所当たり1回(5日間を上限とする)

認定を検討していない方でも、「働き方改革支援」で就業規則についてのアドバイスが可能ですが、「就業規則整備支援」の方がより手厚い支援を受けられます。

費用：無料(とっとり働き方改革支援センターが負担)

●普及啓発

働き方改革に関して、現状具体的な課題は認識していないけれど、留意すべき法改正や、活用できる支援制度、取組事例などについて、幅広く聞いてみたいという事業所に社会保険労務士がお伺いし、様々なアドバイスを行います。

対象：上記の表に該当する県内に事業所を有する企業、法人、団体、個人事業主

利用可能回数：1事業所あたり1回程度(具体的に取り組みたい課題が決まった場合は、「働き方支援」の枠組みで、引き続き、支援が可能)

費用：無料(とっとり働き方改革支援センターが負担)